

平成 25 年度 宮崎県特別支援教育研究連合 知的障がい教育研究部会

－ 第 3 回理事会及び第 3 回知的部会研究大会実行委員会－

日時 平成 26 年 2 月 4 日 (火)

10:00～12:00

会場 県立みなみのかぜ支援学校

1 開会行事

(1) 会長あいさつ (会長 みなみのかぜ支援学校 田中校長)

- ・今回、大切な議題が多いが、率直な意見を出していただき有意義な会にして欲しい。

(2) 日程説明

(3) 資料確認

2 第 3 回理事会

(1) 平成 25 年度知的部会事業報告 (事務局より)

資料 (P 1～2) 参照

(2) 平成 25 年度知的部会収支報告 (事務局 会計)

資料 (P 3)

- ・訂正 収入 摘要 利息※H 2 5 → H 2 6
- ・県特研連知的部会研究大会運営費の 70,000 円は確定ではない。
- ・今年度、会議費が発生したので予備費より支出した。

(3) 平成 2 6 年度知的部会事業計画案

- ・来年度は全国大会の関係から第 2 回の理事会を 1 1 月に実施。

(4) 平成 2 6 年度知的部会予算案

資料 (P 6) 参照

- ・今年度、会議費を予備費より支出したため来年度は会議費の科目をおこした。

(5) 平成 2 6 年度理事選出について

- ・理事選出の文書 (3 月に届く) を確実に次の担当に渡して欲しい。
- ・来年度は全国大会の実行委員と地区理事を兼ねる。今まで同様の方法で選出して欲しい。
- ・理事が決定したら知的部会事務局と小・中特研事務局の両方に伝えていただきたい。

3 第 3 回知的部会研究大会実行委員会

○平成 2 7 年度知的部会研究大会について (別紙資料参照)

4 連絡事項

- ・特になし

## 5 その他

(大会事務局) 前回、実行委員会に参加して持ち帰る情報が少ないという意見がでた。それぞれが抱える問題等情報交換ができるような場になるとよい。

(しろやま支援学校) 今回のローテーション案については、持ち帰り伝えるのか？

→ (会長) 関係者に意見を聞く必要はあるのでは？学校の状況に合わせて、実情を伝えていけばよいのでは。

## 6 閉会行事

### (1) 副会長あいさつ

- ・今回、改善案や意見が出るということは先生方が真剣に考えている、ということなのでは。ローテーションの話題が出たが、自分の属する小中特研では分担がしっかりしており引き継ぎもきちんとできている。役員が1年交替でも回っている。この会にしても然りだと思う。